



山口県内の経済情勢

令和3年8月3日

財務省中国財務局
山口財務事務所

本調査についてのお問い合わせ先
財務省中国財務局山口財務事務所
財務課長 工藤
TEL (083) 922-2190(代)
HP 掲載先 :
[http://chugoku.mof.go.jp/
yamaguchi/index.htm](http://chugoku.mof.go.jp/yamaguchi/index.htm)




山口財務事務所の
ホームページ

1. 総論

【総括判断】

「県内経済は、新型コロナウイルス感染症の影響により、厳しい状況にあるものの、緩やかに持ち直している」









項目	前回（3年4月判断）	今回（3年7月判断）	前回比較
総括判断	新型コロナウイルス感染症の影響により、厳しい状況にあるものの、持ち直しの動きがみられる	新型コロナウイルス感染症の影響により、厳しい状況にあるものの、緩やかに持ち直している	

（注）令和3年7月判断は、前回4月判断以降、足下（7月末）の状況までを含めた期間で判断している。

（判断の要点）

個人消費は、新型コロナウイルス感染症の影響により、一部に弱さがみられるものの、緩やかに持ち直している。生産活動は、緩やかに持ち直している。雇用情勢は、新型コロナウイルス感染症の影響がみられるものの、緩やかに持ち直しつつある。

【各項目の判断】

項目	前回（3年4月判断）	今回（3年7月判断）	前回比較
個人消費	新型コロナウイルス感染症の影響により、一部に弱さがみられるものの、緩やかに持ち直している	新型コロナウイルス感染症の影響により、一部に弱さがみられるものの、緩やかに持ち直している	
生産活動	新型コロナウイルス感染症の影響がみられるものの、緩やかに持ち直している	緩やかに持ち直している	
雇用情勢	新型コロナウイルス感染症の影響により、弱い動きがみられる	新型コロナウイルス感染症の影響がみられるものの、緩やかに持ち直しつつある	
設備投資	2年度は前年度を上回る見込み	3年度は前年度を上回る見込み	
企業収益	2年度は減益見込み	3年度は増益見込み	
企業の景況感	「下降」超に転じる	「下降」超幅が拡大	
住宅建設	前年を上回る	前年を上回る	
輸出	前年を上回る	前年を上回る	

【先行き】

先行きについては、感染拡大の防止策を講じ、ワクチン接種を促進するなかで、各種政策の効果もあって、持ち直しの動きが続くことが期待される。ただし、感染の動向が内外経済に与える影響に十分注意する必要がある。

2. 各論

■ 個人消費 「新型コロナウイルス感染症の影響により、一部に弱さがみられるものの、緩やかに持ち直している」

ホームセンター販売は日用消耗品などが、ドラッグストア販売は飲食料品や日用消耗品などで前年の特需の反動がみられることから、前年を下回っている。コンビニエンスストア販売はアルコール飲料などが、百貨店・スーパー販売では衣料品などが堅調なことから、前年を上回っているものの、来店客数の減少など新型コロナウイルス感染症の影響がみられる。家電大型専門店販売ではエアコンなどが、乗用車販売では軽乗用車などがそれぞれ堅調なことから、前年を上回っている。このように、個人消費は、全体では、新型コロナウイルス感染症の影響により、一部に弱さがみられるものの、緩やかに持ち直している。

(主なヒアリング結果)

- 例年と比較するとマスクや消毒液などの売上は堅調であるものの、前年比では反動で減少しており、需要が一服している。(ドラッグストア)
- 家飲み需要の拡大により、ビールを中心にアルコール飲料の売上が伸びている。(コンビニエンスストア)
- ヤングファッションやブランドバッグなど一部で健闘している品目があるものの、4月半ば以降の新型コロナウイルス感染症の感染拡大により来店客数が減少しており、依然厳しい状況が続いている。(百貨店)
- ハイブリッド車の売上が好調であるほか、半導体不足の影響による納車の遅れで中古車の売上が伸びている。(自動車販売店)
- 新型コロナウイルス感染症の感染拡大により、隣県で緊急事態宣言が発令された影響を受け、ゴールデンウィークを中心に予約の減少やキャンセルが相次いだ。足下では県のプレミアム宿泊券の利用者が増えており、予約も入ってきているため、夏休みの来客数増加に期待している。(宿泊)

■ 生産活動 「緩やかに持ち直している」

輸送機械は、自動車で、半導体不足の影響がみられることから減少している。鉄鋼は、一部の需要に弱さがみられるものの、産業用機械向けなどの需要が堅調であることから、おおむね横ばいとなっている。窯業・土石は、セメントで、都市部における再開発向けなどの需要が引き続き堅調であることから、増加している。化学は、樹脂原料などの需要が堅調であることから、増加している。このように、生産活動は、全体では、緩やかに持ち直している。

- 新型コロナウイルス感染症の影響により落ち込んでいた欧州での販売が回復してきているものの、半導体不足の影響により、半導体を使用する部品の調達に応じて生産調整を実施している。(輸送機械)
- 業務用厨房向けなど一部の需要が弱いものの、産業用機械向けなどの需要が新型コロナウイルス感染症の感染拡大前までの水準に戻っていることから、生産が堅調な状態が続いている。(鉄鋼)
- 引き続き、都市部の再開発や新幹線の関連工事などの案件があり、国内・海外総じてみれば出荷量を維持出来ており、フル稼働体制となっている。(窯業・土石)
- 半導体製造装置の平板向けの樹脂原料などの需要が堅調であることから、今後もフル生産が続く見込みである。(化学)

■ 雇用情勢 「新型コロナウイルス感染症の影響がみられるものの、緩やかに持ち直しつつある」

有効求人倍率は、新型コロナウイルス感染症の影響により低下した状態が続いているものの、求職者数を上回る求人数の増加により、上昇しつつある。このように、雇用情勢は、新型コロナウイルス感染症の影響がみられるものの、緩やかに持ち直しつつある。

- 新型コロナウイルス感染症の影響による自粛のため、団体客の多い店舗では人手の過剰気味感が出ている。シフトの見直しを行っており、従業員を休ませたりして雇用調整助成金を利用している。(飲食サービス)
- 慢性的な人手不足が続いていた中で、新型コロナウイルス感染症の影響により客足や売上が堅調であり、従業員の業務量が手一杯となっている。(小売)

■ 設備投資 「3年度は前年度を上回る見込み」

- 製造業では、石油・石炭などで減少するものの、化学、窯業・土石などで増加することから、全体では前年度を上回る見込みとなっている。
- 非製造業では、学術研究・専門・技術サービスなどで増加するものの、小売、鉱業・採石などで減少することから、全体では前年度を下回る見込みとなっている。

➢ 半導体需要の拡大に対応するため、工場の新設など製造設備への投資を行う。(化学)

➢ 前年度に店舗作業の集約化や効率化のために食品加工工場を新設したことから、その反動で減少する見込みである。(小売)

■ 企業収益 「3年度は増益見込み」

- 製造業では、業務用機械などで減益となるものの、石油・石炭、パルプ・紙などで増益となることから、全体では増益見込みとなっている。
- 非製造業では、情報通信などで増益となるものの、小売、建設などで減益となることから、全体では減益見込みとなっている。

■ 企業の景況感 「『下降』超幅が拡大」

- 企業の景況判断BSIは、「下降」超幅が拡大している。なお、先行きは「上昇」超に転じる見通しとなっている。

■ 住宅建設 「前年を上回る」

- 新設住宅着工戸数で見ると、貸家が減少しているものの、分譲住宅、持家などが増加していることから、前年を上回っている。

■ 輸出 「前年を上回る」

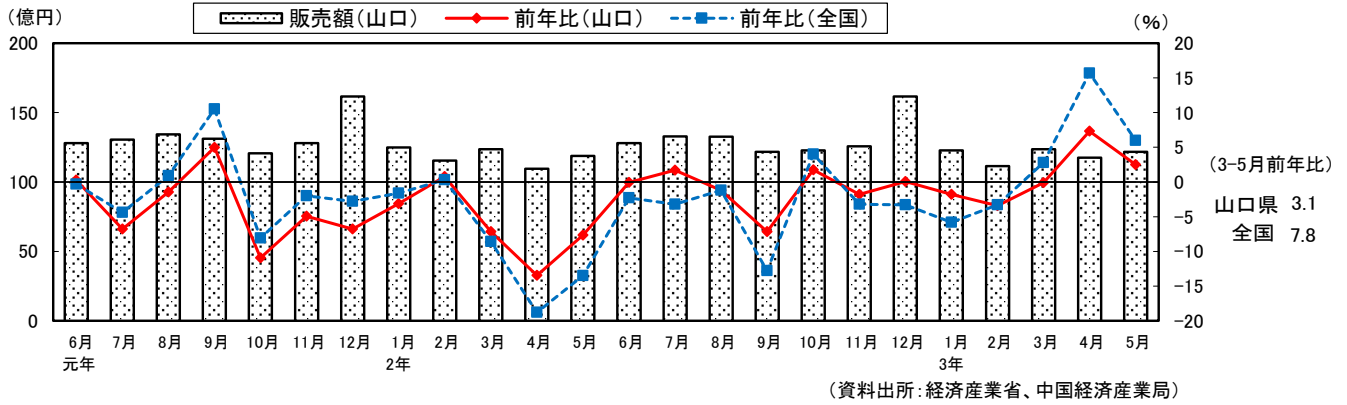
- 県内通関実績（円ベース）で見ると、輸出は、自動車、化学製品などが増加していることから、前年を上回っている。地域別では、アジア、北米などで増加している。
なお、輸入は、石油製品、原油及び粗油などが増加していることから、前年を上回っている。地域別では、中東、アジアなどで増加している。

資料編

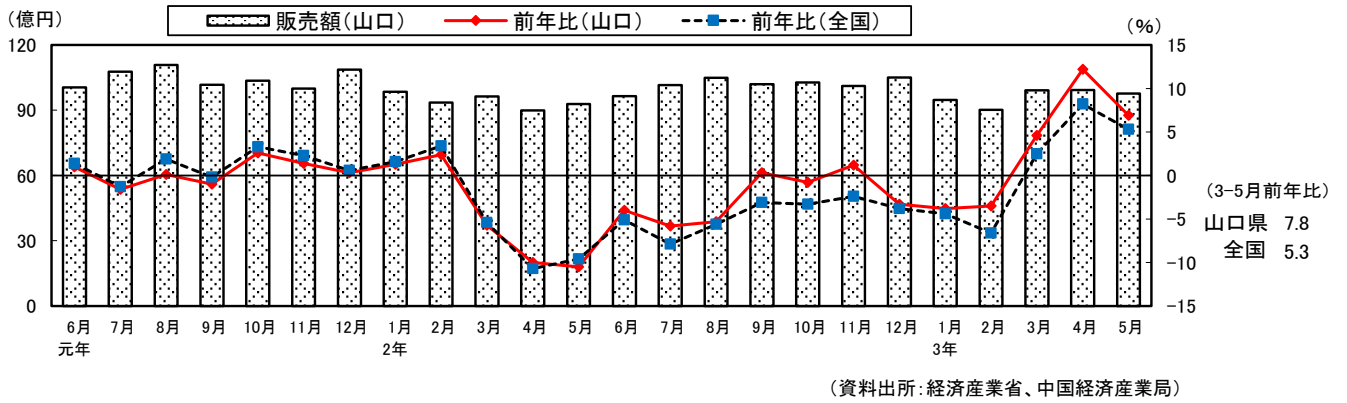
目次	ページ
1. 個人消費	1～2
2. 生産活動	3
3. 雇用情勢	4
4. 設備投資	5
5. 企業収益	6
6. 企業の景況感	6
7. 住宅建設	6
8. 輸 出	7

1. 個人消費 新型コロナウイルス感染症の影響により、一部に弱さがみられるものの、緩やかに持ち直している

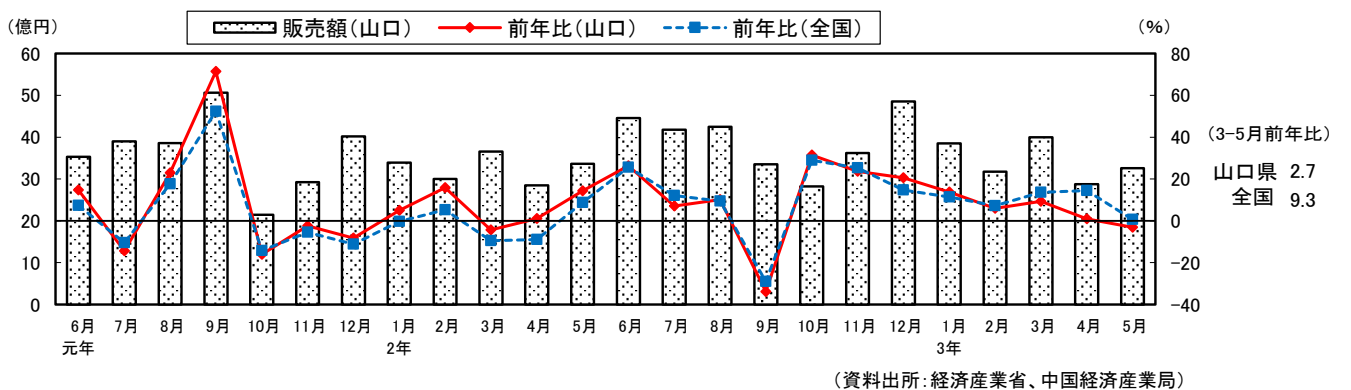
(1) 百貨店・スーパー販売額(全店舗)



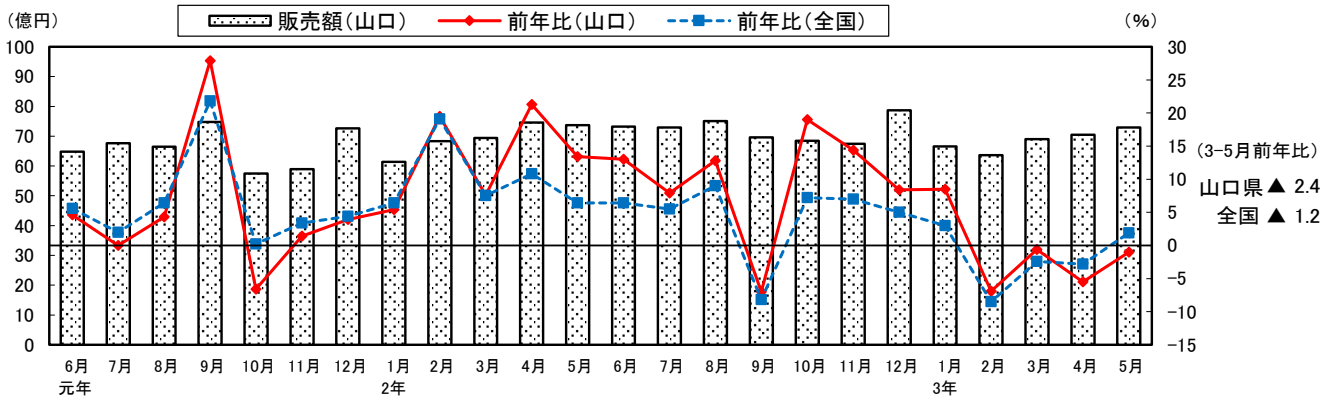
(2) コンビニエンスストア販売額(全店舗)



(3) 家電大型専門店販売額(全店舗)

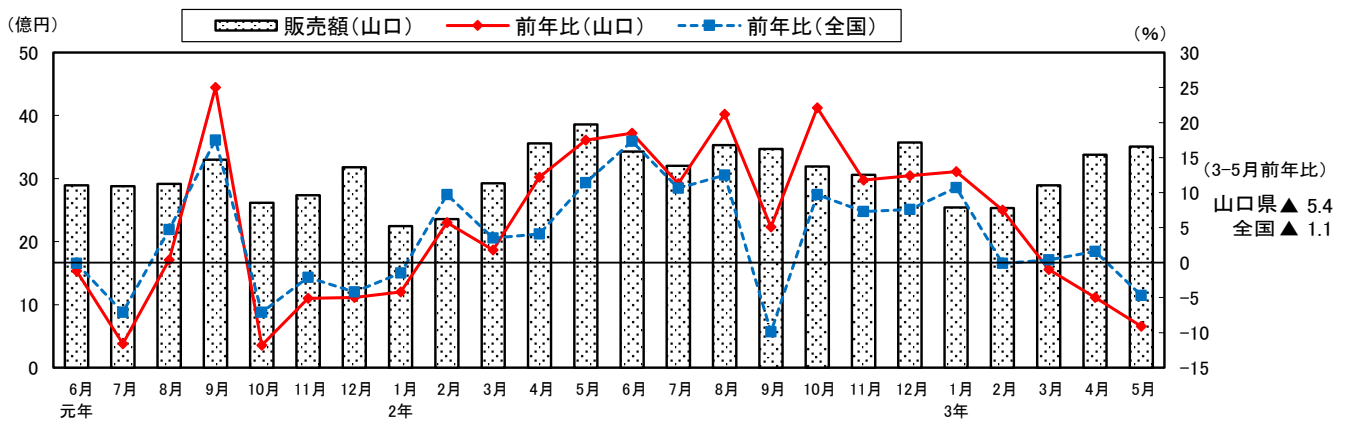


(4) ドラッグストア販売額(全店舗)



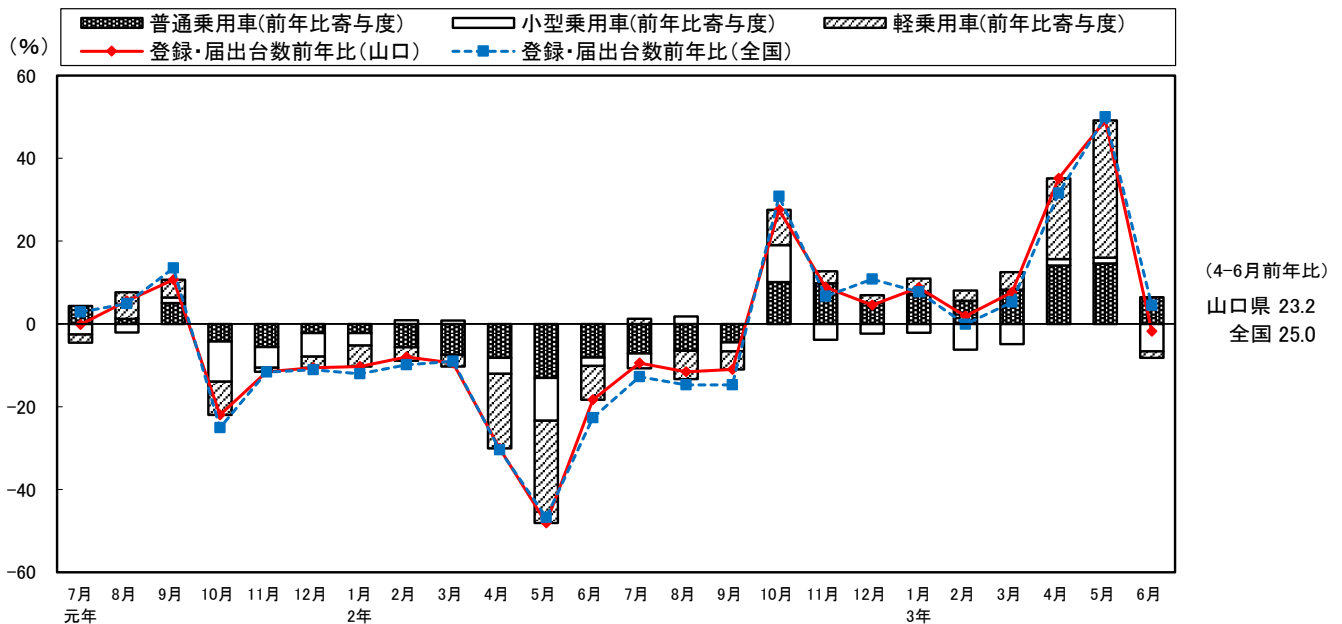
(資料出所: 経済産業省、中国経済産業局)

(5) ホームセンター販売額(全店舗)



(資料出所: 経済産業省、中国経済産業局)

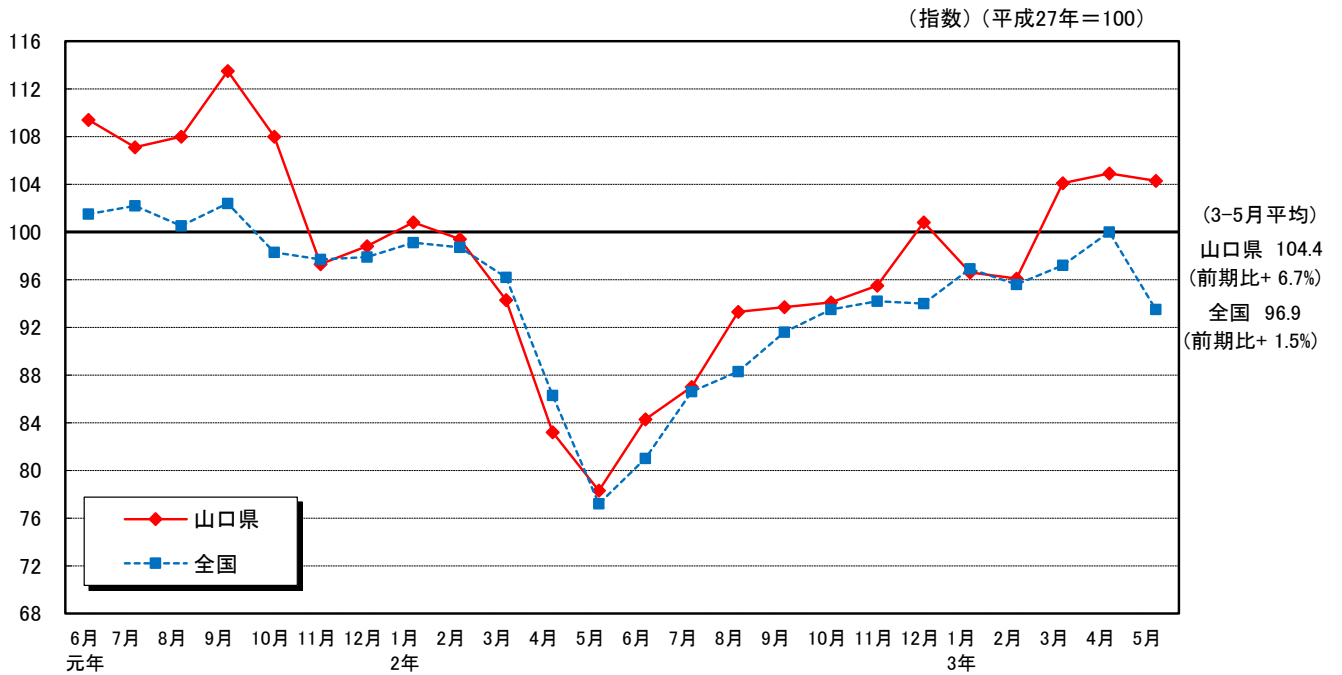
(6) 乗用車販売(新車登録・届出台数)



(資料出所: 中国運輸局)

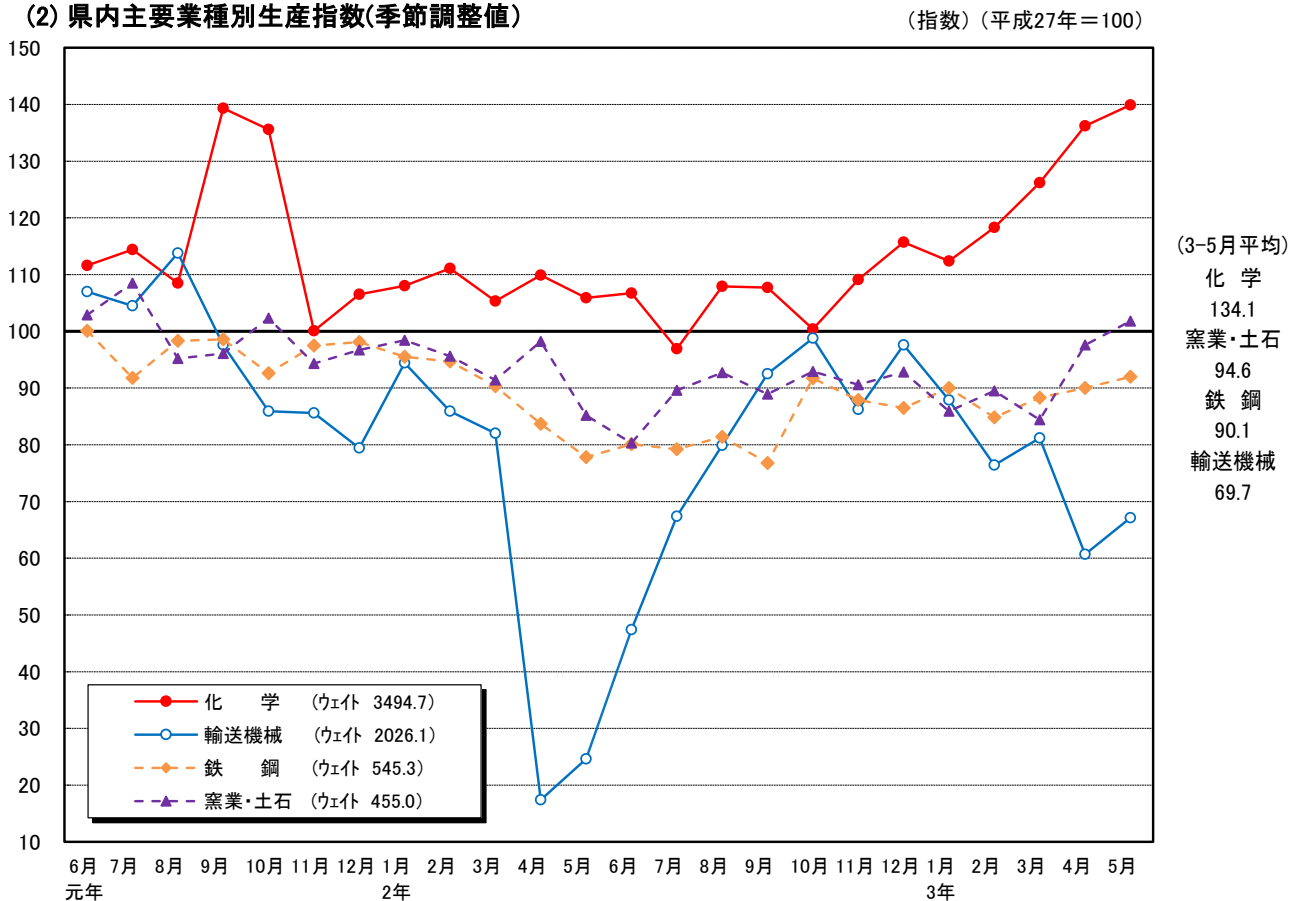
2. 生産活動 緩やかに持ち直している

(1) 鉱工業生産指数(季節調整値)



(資料出所: 経済産業省、山口県)

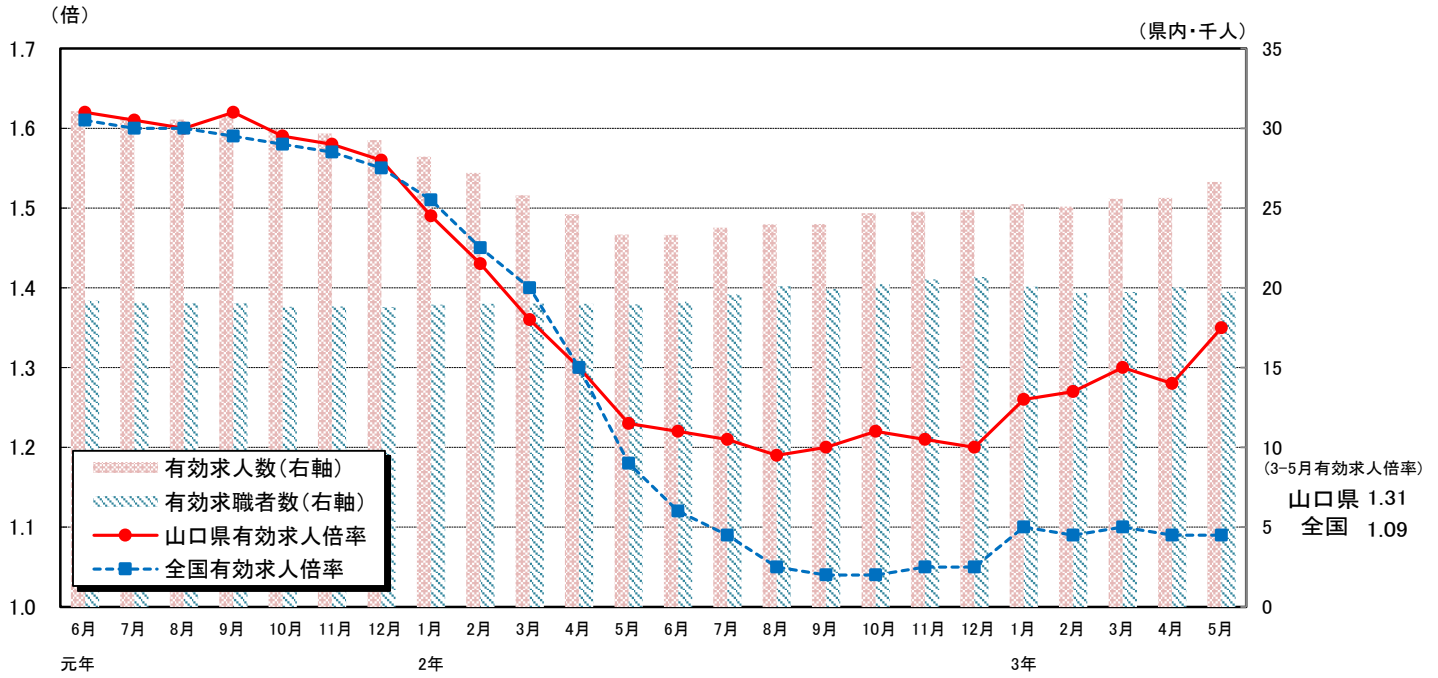
(2) 県内主要業種別生産指数(季節調整値)



(資料出所: 山口県)

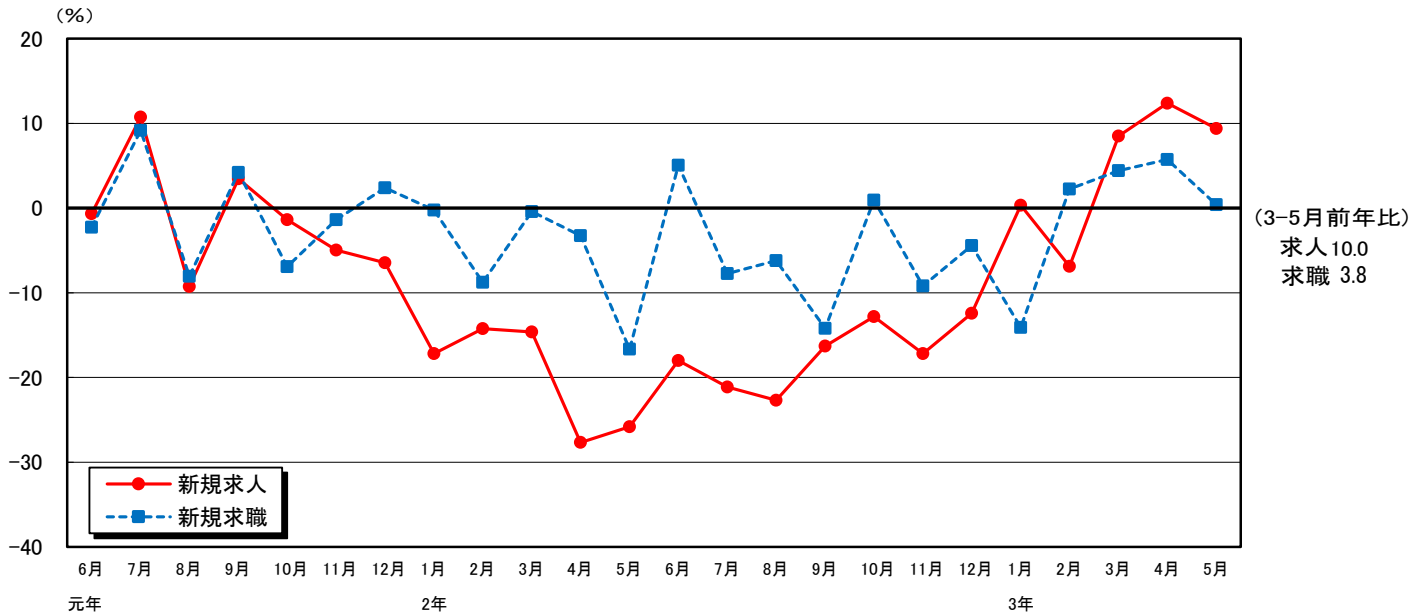
3. 雇用情勢 新型コロナウイルス感染症の影響がみられるものの、緩やかに持ち直しつつある

(1) 有効求人倍率、有効求人数・求職者数(学卒を除く、季節調整値)



(資料出所:厚生労働省、山口労働局)

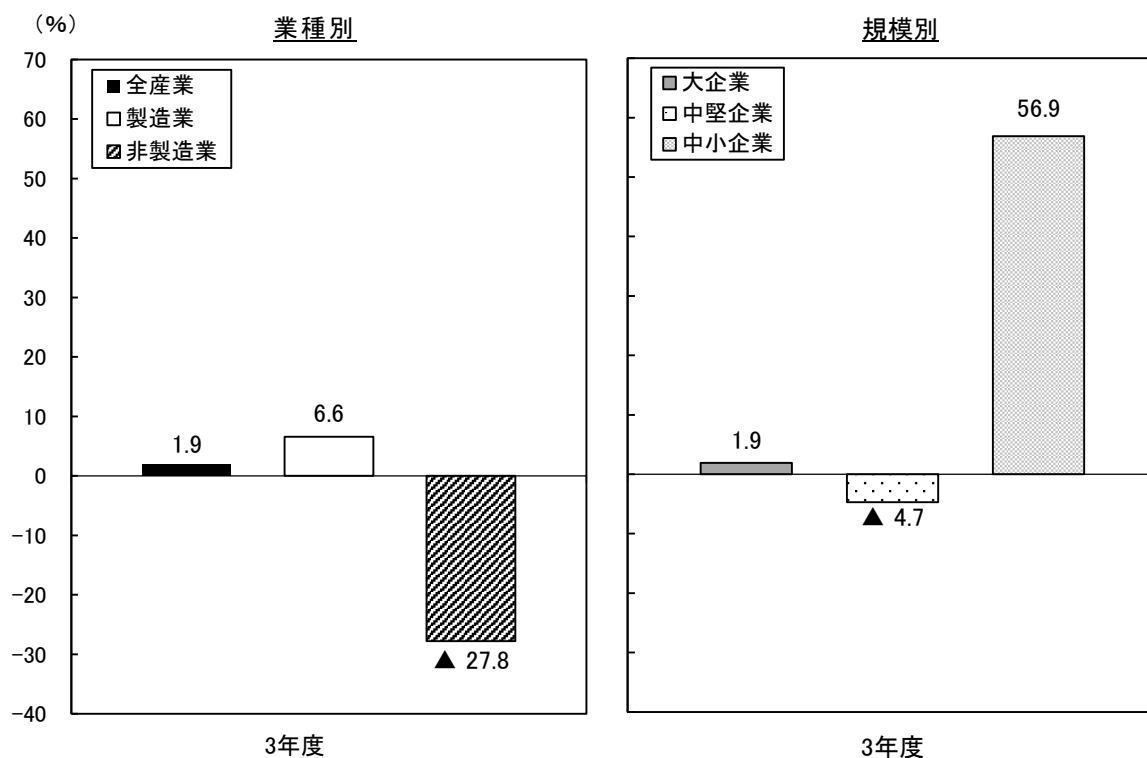
(2) 県内新規求人数・求職者数(学卒を除く、原数値)の前年比



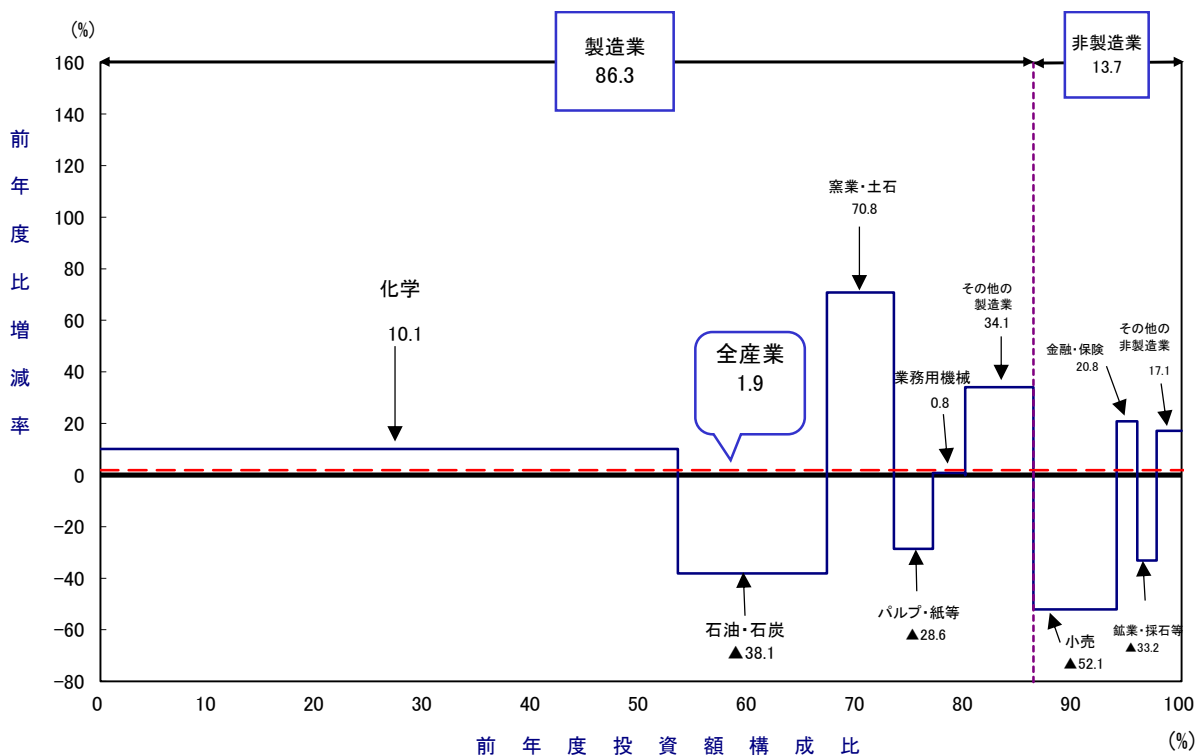
(資料出所:山口労働局)

4. 設備投資 3年度は前年度を上回る見込み

(1) 設備投資額(前年度比)



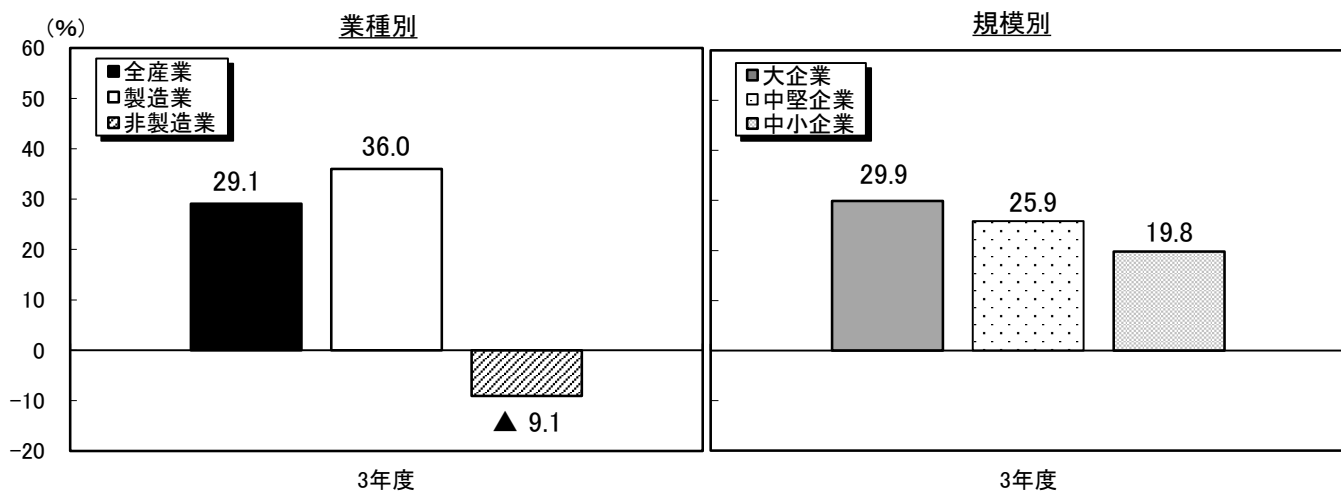
(2) 主要業種別(3年度)



(資料出所: 山口財務事務所)

5. 企業収益 3年度は増益見込み

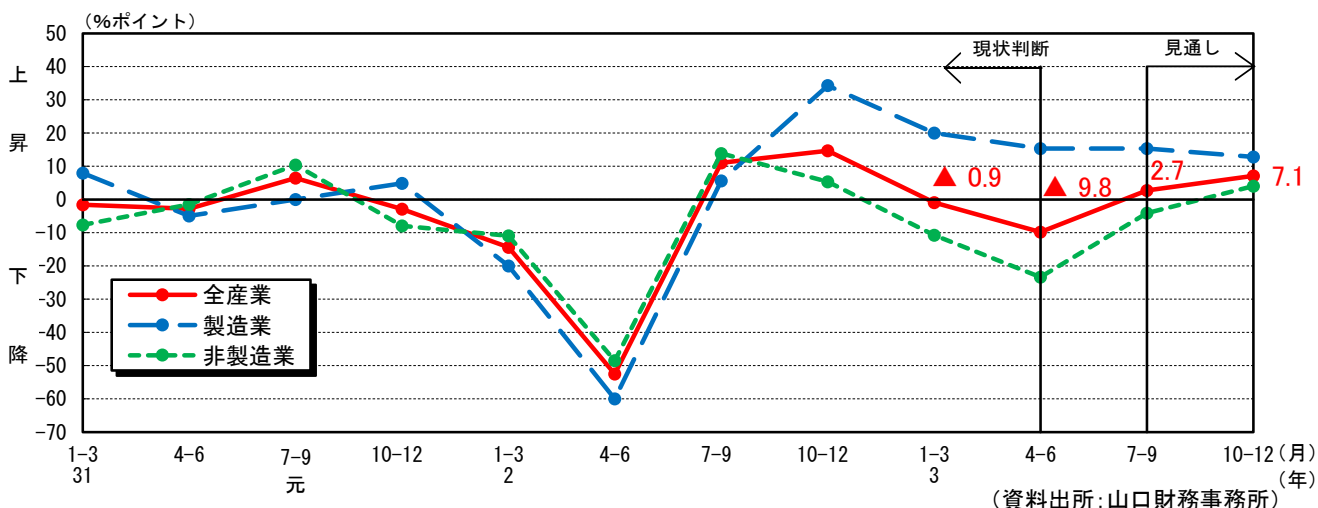
経常利益(電気・ガス・水道業、金融業、保険業を除く:前年度比)



(資料出所: 山口財務事務所)

6. 企業の景況感 「下降」超幅が拡大

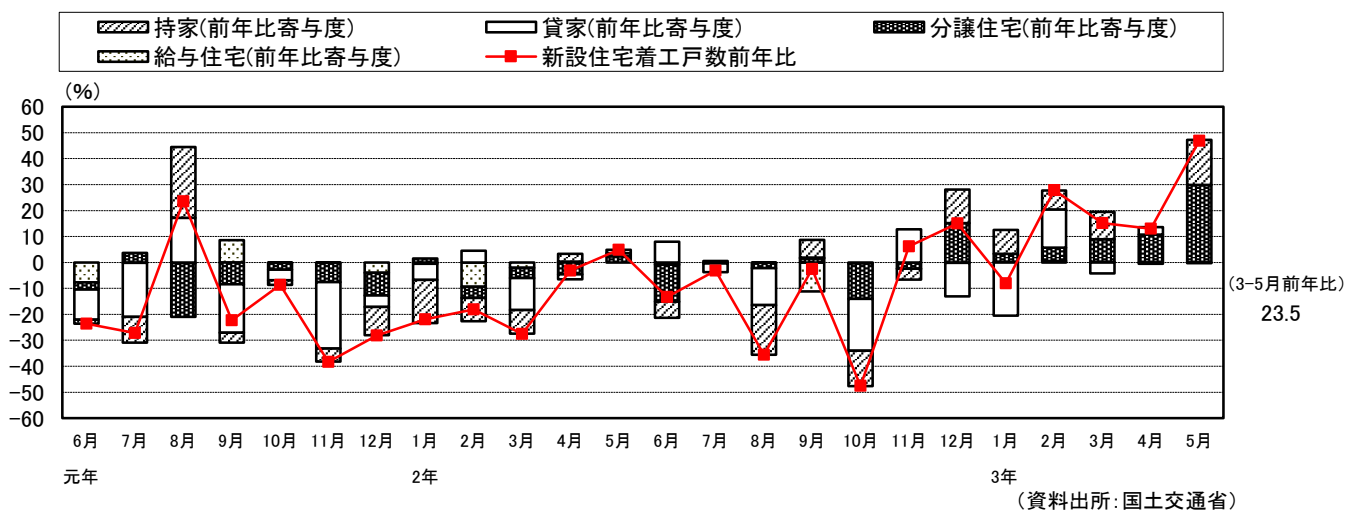
景況判断BSIの推移(原数値) (BSI: 前期比判断「上昇」-「下降」社数構成比)



(資料出所: 山口財務事務所)

7. 住宅建設 前年を上回る

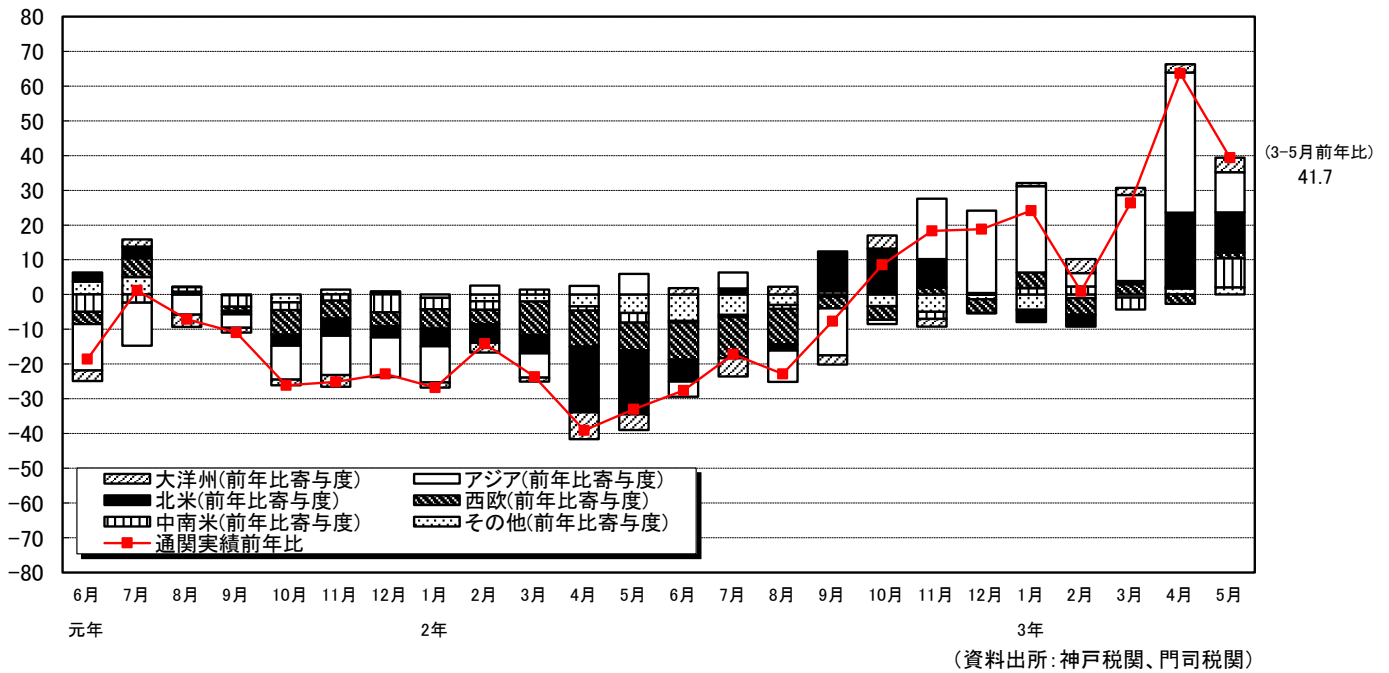
新設住宅着工戸数(前年比)



(資料出所: 国土交通省)

8. 輸出 前年を上回る

輸出(円ベース)
(%)



<参考>

輸入(円ベース)

